

全百利
書商
業篇

下

福岡第一師範學校
(學校圖書)

登錄 番號	第	號
總記		門
叢書全集		部
日本語	次	項
日		次
全	冊ノ内第	冊
分類 番號	第	號
081.2		

T 1A1

67

Ma. 26

百科全書

福岡商學堂
貨幣論

前田利器 譯

貨幣ノ原由ト種類トヲ論ス 抑モ文教未開ノ
時ニ方リテノ貿易ハ各物ノ固有スル真ノ價直
彼此相適スルヲ以テ交換メンモノナリスミス
氏曰ク職業ノ漸ク分ルニ從ニ此物ト彼物ト
交換スルニ往々其職業ヲ妨ケテ紛擾ヲ起セリ
按スルニ甲ハ自己ノ需用スヘキ額ヨリ多分ノ

一冊
長
商
一
六
三
八

圖書 和圖書 遡



a 1380327398 a

福岡教育大学蔵書

品物ヲ所有シ乙ハ少ナク之ヲ所有スルニヨリ
甲ハ其有餘ノ品物ヲ賣ラント欲シ乙ハ之ヲ買
ヒ其不足ヲ補ハント欲スレバ若シ甲乙ノ所有
スル品物各切要トセザルトキハ交換雙方ノ間
ニ行ハル、丁能ハズ譬ヘハ屠人自己ノ消費ス
ルヨリ多クノ肉ヲ肆店ニ備ヘテ醸人蒸餅人各
其肉ノ一令ヲ買ント欲スレトモ何レモ其職業
ノ產物ヨリ外ハ交換ニ供スベキ物ヲ有セズ而
屠人ハ既ニ日常需用スヘキ蒸餅又セ麥酒ヲ
貯有スルトキハ交換其間ニ行レヌシテ屠人ハ

醸人蒸餅人ノ商人タル丁能ハス醸人蒸餅人ハ
屠人ノ需用者トナル丁能ハス此ノ如ク不便ナ
ルガ故智慮アルモノハ職業ノ漸ク分レシ後コ
ノ不便ヲ免レシカ為自己ノ勤勞ニテ產スル物
品ノ外普テ天下萬民ノ意ニ適シテ何品ニモ
自在ニ交換シ得ヘキ物ノ若干量ヲ絶エス所有
スルニ至ルハ自然ノ勢ナリ

蓋シ古來此目的ニ就テ所用スル品物一様ナラ
ス文物未開ノ時ニ於テハ家畜貿易ノ重物タル
ヲ以テ之ヲ通例ノ媒介トナスト云フ是レ最モ

不便ナル物ナレバ思フニ上古品物ヲ交換スル
ニ我カ與フル家畜數ニ適ヘテ屢其品物ノ價ヲ
定メシナラン如何トナレハホーメル氏ノ語ニ
シアノート氏ノ鑑ハ牛九足ニ值ルト雖クラ
オキス氏ノ鑑ハ牛百足ニ值ルト云フヲ見テ察
知スベキナリ又アビンニアニ於テハ塩ヲ貿易
交換ノ媒今トナスト云ヘリ印度海峽ノ一部ニ
テハ貝殻ヲ用ビニユーフォントランドニテハ
乾タル大口魚ヲ用ビベルキニアニテハ煙草ヲ
用ヒ英國ノ所領西印度ノ一部ニテハ砂糖ヲ用

ニ其他ノ一部ニテハ獸皮ヲ用テ又當今蘇格蘭
ニ一村落アリ其工人等ハ蒸餅店麥酒肆ニ往ク
ニ貨幣ノ換リトシテ鉄釘ヲ携フルヲ常トセリ
後世開化ニ進歩スルニ從ヒ萬國ノ人民金類ノ
他物ニ優レルヲ以テ之ヲ採用スレハ間然スル
所ナキノ理ニ依リ終ニ通用ノ貨幣ト定リシナ
ルベン金類ハ他物ニ比スレハ其質堅實其色美
麗ニシテ之ヲ貯有スルニ損耗ナキノミカラズ
之ヲ分チテ數片トナシ再鑄解シ一塊トナスモ
其量毫モ減損スルヲナシ是レ貿易搬運ニ至當

至便、物ニシテ他物ニ優ルヲ遠シ譬ハハ塩ヲ
買ハント欲シテ之ニ交換スルニ家畜ノ外更ニ
一物モ有セザル者ハ一時ニ一牛或ハ一羊一値
ル塩ヲ買ハサルヲ得ズ之ヲ減少スルヲ能ハサ
ルナリ何トナレハ其塩ノ換リトシテ與フル物
ハ之ヲ分テハ損耗アル故ナリ又一牛或ハ一羊
ニ値ルヨリ二倍三倍ノ塩ヲ買ハント欲セハ即
チ其量ニ敵スル二三牛或ハ二三羊ヲ出サ、ル
ヘカラズ故ニ金屬ヲ以テ塩ヲ買フ如ク需用ノ
多少ニ從ヒ隨意ニ交換スルヲ得サルナリ

貿易ノ媒介ニ用フル金額一ナラズ國々各自ニ
其宜ヲ異ニス上古スハルジ國內ニハ鐵ヲ用ヒ
テ貿易ノ資ト爲シ上古ノ羅馬國內ニハ銅ヲ以
テ通貨トシ其貿易繁盛ノ地ニ於テハ金銀ヲ用
ヒタリ

其金額ノ貨幣一用フルニ上古ハ其記號ナキヲ
知ルヘシ其故ハ古代ノ歴史家プリニ氏ノ說
ニ羅馬ハセルフエス、チェルリス王ノ時代マテ鑄
造貨幣ヲ用ヒズ需用ノ物ヲ買フニ唯記號ナキ
銅塊ヲ以テセシトナリ其銅塊ノ用ニ至テハ固

ヨリ當今ノ貨幣ニ異ナラス
此ノ如キ粗ナル金類ヲ用フルニ因テ二ノ大ナ
レ不便ヲ起セリ第一ハ計度ノ不便第二ハ其性
質検査ノ不便是ナリ其量少シク異ナレハ其値
大イニ異ナリ故ニ貴重ナル金類ヲ精細ニ量ル
ニハ極メテ精細ナル秤ヲ用ヒザルベカラス就
中金ヲ量ルハ最モ精密ナル業ニテ更ニ小ナル
不便アリ緊要ナラザル劣惡ノ金類ヲ精細ニ量
ルハ必ス益ナキナレバ若シ貪入アリテア
ルナレバ錢ニ當ルハ價アル貨物ヲ賣買スルハ

ハ彼レゾアルチンヲ量ラザルヲ得ザルガ如キ
コレナリ又性質検査ノ業ハ殊ニ煩シク且難キ
トノリ金類ノ一部ハ其物ヲ増堀ニ投シテ熔解
スルニ非ズレバ其品位ヲ決定スルヲ能ハズ然
レドモ鑄造貨幣ノ制未タ開ケザル以前ハ其煩
且難キヲ為サレバ必ス偽計ヲ為スモノアリ
萬民常ニ最大ノ弊害ヲ受クベシ乃チ純銀又ハ
純銅一ポンドノ換リトシテ劣惡低價ナル金類
ノ混合物ニ好質ノ金類ヲ鍍シ外面ノミヲ裝飾
シテ貨物ノ交換ニ供スルハ萬人之ヲ受ケザ

ルヲ得ス故ニ開化進歩ノ國々ニ於テハ此ノ如キ欺詐ヲ去リテ交換ニ便ニシ職業貿易ノ事務ヲ勵マサレガ為メ通例貨物ヲ買フニ用ヒシ貴重ナル金額ヲ擇ミ各其量ヲ定メ之ニ國記ヲ印スルノ切要ナルヲ發明スコレ鑄造貨幣及金銀坐ノ濫觴ナリ又毛布麻布ノ丈尺ヲ度ル者ト通印司ノ法制トヲ設ケシモ其原コハニ基ツク之ヲ要スルニ市場ニ携へ來ル百般ノ賣物ニ國記ヲ用ヒテ其量ト其酬トヲ公平ニセントノ主意ナリ

貨幣ノ用人々ノ交換ヲ自在ナラシムル媒物ナルハ前條既ニ之ヲ詳説ス而シテ其交換ノ品位ヲ定ムルハ未鑄造セザル鑛物ノ品位ト同一轍ニシテ則產出ノ最モ盛ナラザルトキノ產物ノ値ト一時ノ供給求需トニ由ルナリ若シ貿易ノ事務繁盛スルニヨリ數多ノ貨幣ヲ要スルトキハ數多ノ新貨幣發行スルマデハ従前ノ貨幣ノ量ヲ以テ多量ノ物品ト交換スルヲ以テ現ニ通用スル貨幣ノ品位乍ナ騰貴シ一般貨物ノ値下落スベシ其故ハ賣物ノ値ハ貨幣ニ比較シテ其

交換ノ品位ヲ定ムレバナリ然レバ貨幣ノ品位
騰貴スルニ隨ヒ貴重ナル金類ヲ產出スル鑛夫
モ亦利益多キヲ以テ多量ノ金類ヲ掘り出シ貨
幣ヲ鑄造シテ普ク流通シ従前ノ平均ニ復スル
マデハ產出ノ少ナキ鑛山ニテモ力ヲ悉シテ開
鑿シ之ヲ高價ニ賣出シ貨幣ノ供給ヲ繼續スベ
シ此ノ如ノ品位騰貴シテ求需盛ナル片ハ或ハ
金銀器具ヲ毀テ貨幣ヲ鑄造シ之ヲ以テ貨幣ノ
供給ヲ増スコトヲ得ベシ若シ之ニ反シテ製産貿
易ノ事務衰微スルトキハ貨幣ト物品トノ比較

交換シ物品ヨリ多分ノ貨幣ヲ用ヒザレハ交易
スルコトヲ得ス便チ貨幣ノ品位下落シ貨物ノ價
値騰貴スルナリ故ニ従前最大ノ價ニテ重金類
ヲ產出スル者利益ヲ得ルコトヲ反テ其業ノ為
メ資本ヲ損耗スルニ因リテ重金類ニ通例ノ供
給ヲ減シ而シテ貿易事務ニ増減ナキトキハ通用
貨幣或ハ摩滅シ或ハ耗失シ或ハ器具製造品ノ
儉飾ニ用ヒ之ヲ減スルニ隨ヒ貨物ノ價漸々下
落シ舊ニ復スベシ

入アリ今後二十年ノ間木綿一苞ヲ他人ニ與ヘ

ヘテ義務ノ償トナスルハ其產物ノ價低下スルヲ以テ製造ノ景氣俄ニ變換スベキノ理ヲ推考スレバ二十年ノ終ニ及ンテ木綿一苞ノ品位最初ノ品位ト異カニ異ナルヲ必然ナリ或ハ後來穀物若干クアルト一カフルトハ我元ヲ與フベキ五合六勺余ニ當ルヲ與フベキ約束ヲナスニ其期ニ至リ穀物ノ登リ悪ク救納高不足スルハ約定セシ時ノ品位ヨリ騰貴スルヲアルベシ此ノ如キノ變異アルヲ以テ人約束ヲ為ス時ニ目算セシヨリ或ハ多分ノ利アリ或ハ多分ノ損アルベシ然レハ唯重金類ハ數

多ノ耕作產製造產ト同ジカラスシテ其品位固ヨリ變換セズ只鑛物ノ増減ニヨリテ其品位動搖スルヲアルハ其產出ノ諸費減少スルト供給ノ増加スルトヲ要スルホド多ク流通金類ノ額アル間ハ現今ノ量俄ニ甚シキ減少ヲ起スヲナシ是レ金類ノ消滅セザルニ憑テナリ又紙幣ノ増加スルニ從ヒ貿易事務ノ増加ヲ起スヲアリ下文ニ之是故ニ重金類ハ其品位變換少ナキ利益ヲ具スルヲ他ノ品物ニ比スレバ殊ニ優レリトス然レハ人アリ異時ノ便ヲ計リ貨幣ノ約束

ヲ定ムルニ時ノ推移ニヨリテ其重サヲ増減セ
サルヲ必セリ

南亞美利加ヲ發見セシヨリ乍ナ重金類大ニ増
加シテ其品位ノ下落ヲ起スト雖モ漸々ニ其下
落ヲナシ下落ノ最モ極度ニ至ルハ百五十年ノ
年月ヲ經タリ知之烏拉爾山加利福尼澳大利亞
ヨリノ供給ニ由リテ近年金類殊ニ増加シ下落
ノ極ニ至ルモ其品位未ダ大ナル下落ヲ致サス
物價モ亦隨テ騰貴セス近來英國ハ金ノ増加盛
ナルヲ以テ金ノ品位ニ下落ヲ起スベキニ其否

ハザルハ東方諸國ニ散布スル貨幣ノ大ナル收
入北亞美利加諸國ノ漸ク開廣スルニ用フル貨
幣求需ノ増額及澳大利亞新世界ノ開化スル用
度等ノ數事ニヨリ大ニ支拂シテ下落セザラシ
レルモノナリ

夫レ貨幣ハ特ニ交換ノ用ヲ達スル媒物ナルニ
天下ノ人空シク多分ノ貨幣ノミヲ貯有スルモ
ノ多シコレ真ノ財タル有用便宜ノ物件ヲ具有
スルヲ知ラサルナリ然レモ貨幣ヲ多ク貯有
スルヲ以テ真ノ財ト思ヒ國ニ貨幣多ケレハ其

國我々繁榮シ且安穩ナリト思フモ亦一理ナキ
ニ非ス是ヲ以テ貨幣ヲ收獲スベキ貨物ノ輸出
ヲ盛大ニシテ貨幣ヲ減少スル貨物ノ輸入ヲ微
小ニスルヲアリ又貨幣ハ只他物ヲ所得スル便
宜ノ媒合タル用ヲ達スル物ナレハ國內需用ノ
品物ヲシテ國產ノモノヨリ低價ニテ外國ニ得
ベキトキハ貨幣ヲ分チ之ト交換スルヲ國ノ裨
益トスルナリ人皆云フ大利益アル通商ヲ為シ
得ルハ唯自己ノ製造物ヲ以テ算還スルニ在リ
ト然レドモ貨幣ヲ以テ償フモ畢竟自己ノ製造

物ヲ分ツニ異ナルヲナシ其故ハ製造耕耘ノ業
ニヨリ產出スル貨物ヲ交換シテ幣林ヲ得ル等
ノヲ為スヲ能ハザル國ニ於テハ或ハ戦争ニ
テ奪マ取ルカ或ハ鑛夫金礦アル國ニ行キ自己
ノ私有トナシテ採来ルニ非レハ更ニ幣林ノ一
オンス^{我凡セ五}分ニ當ルヲモ有フルヲナケレバナリ
若シ此理ヲ疑フ人アラハ斯ル國ニ於テ金ヲ得
ルニ他ノ良法ヲ發見シ得ルヤ之ヲ試驗セシム
ヘシ

鑄造貨幣ヲ論ス 金銀ハ昔時南亞義利加ノ鑛

ノ混和物ヲ要ス是ヲ以テ「ソレイン」我々四圓ハ
ル及ビ當今我國ノ金幣ハ他物ヲ混和スル一十
二分ノ一ニシテ其値ハ十二分ノ一ヲ以テ金ト
比較シ殆ド精密ナル市場ノ時價ヲ以テ發行ス
ルハ幣材ト同シキナリ金一ポント我々九圓十
量ハ乃チ純金二十二カラートニノ四十五ポ
ド、ステルリンダ我々二百六十四「ソルリン」我
圓三十六「バニ」我々十二圓ノ額ノ貨幣ヲ鑄造
ス是レ市場ニテ賣買スル幣材ノ價ナリ故ニ我
貨幣ヲ鑄造スルニハ一「オンス」我々七圓五ノ量目

ニテ諸費ヲ省キ三「ポンド」ステルリンダ我々十四
圓ニ十七「ソルリン」我々四圓〇八十「バニ」半我
々一圓ノ割合ニ「ソ」フエレイ「ソ」ノ斤量ハ五
ニ「ウエー」我々一圓八分七三「ソレイ」ニ七
ナリ又銀ヲ鑄造スルハ「シネ」第三世王第五
十六号ノ法則ニ依リ百ニ付六ノ利益トテ正價
ヨリ六ヲ増ス「ソ」政府ヨリ免許セリ是ヲ以テ
銀一「ポンド」ノ量ニテ原ト六十二「ソルリン」我
四圓八十ノ貨幣ヲ鑄造セシニ今ハ六十六「ソル
リン」我々十五圓八十ヲ鑄造ス便チ一「オンス」ニ

付五「シルリン」我一圓二十六「ヤニ」我十二錢
イ割合ナレハ我銀幣ハ其表記セシ量ヨリ實價
削減ス故ニ銀工其業トスル所ノ物品ヲ製造ス
ルニ其銀幣ヲ熔換スルノ方便ヲ得ザルナリ又
當今ノ金銀座ニ於テ銀ニ付テ國民ノ償フヘキ
定價金ノ如クナラザルハ政府銀幣鑄造ノ柄ヲ
掌握スルハナリ
貿易事務ノ便宜ヲ以テ「ボンド」我四圓八十
名稱ヲ貨幣ノ本位トセシカドモ新鑄造ノ時ニ
方リテ千八百十六年マコハ一「シルリン」我一圓ノ銀

ヲ貨幣ノ本位トセリ爾後「オール」第三世王第
五十六号ノ法則ニ依リテ金ヲ貨幣ノ本位トシ
銀ヲ其補助トナリ既ニ銀幣ハ四十「シルリン」
我九圓六十以下ノ償債貨ト定メ四十「シルリン」
錢ニ當ル以上ノ償債貨ハ「フレイント」定ムルト雖
英吉利ニ「デバレク」オフ、イングラントノ錢票ハ
總計五「ボンド」ステルリン「グ」以下ノ償債貨ニ定
メタリ但シ此為替座ニ於テ求需ニ應ジ其錢票
ヲ真幣ト列換ヘキ間ナリ以上論スル所ノ法ハ
愛耳蘭、蘇格蘭ニ於テ各自ニ宜キヲ異ニスル

リ
當今英國ノ金幣ハ一ソフェレイン我四圓八十半
ソフェルジンヲ發行シ加之ニソフェレインノ發行
ヲ免スト雖モ二ソフェレインハ一モ世ニ流通セ
ズ又銀幣ノ鑄造ハ一クロオン我一圓二十半
クロオンフロリン我四圓八十半
六ペンス我十二錢四ペンス我八錢三ペンス
ニ當ルナリ其一クロオン半クロオンハ何レノ
項カ金銀座ニ於テ其發行ヲ廢止セリ
又銅幣ノ鑄造ハ一ペニ我二錢半ニ我一

當一ソアーシ我半錢半ソアーシニシテ其
市場ノ時價百ニ付百以上ニ起ユルヲ以テ一頃
我二百四十付二百二十四ボンド、ステルリン
貫目ニ當ルニテ金銀座ヨリ發行セリ是即チ其一
ペニハ半ペニ以上ノ價ナキナリ通例世人
ノ知ル如ク上古ノペニハ其形稍大ナリト雖
モ千八百零六年ノ頃銅價騰貴セシニ因リ爾後
ハ上文ニ記載セシ比例ヲ採用スルヲ益アリト
ス
通用及ビ本位ノ鑄造貨幣ハ多クステルリン

ノ語ヲノテ徴トセリ即チ「ポント、ステルリン」
ク、如キ是ナリ其語ノ原由ヲ推考スルニ各人
ノ臆斷ニ據レハ蓋シ其語ハ「イステルリノグ」ヨ
リ導カレシモノナラン如何トナレハヘヌリ
第三世王ノ時代ニ之ヲ「モ子、タイステルリン」ゴ
ルムト称スルハ即チ「イステルリン」グ日耳曼東
ト云ハノ貨幣ト云フ義ニシテ其人民英國ノ地
ニ到リ其銀幣ノ鑄造ヲ改メテ精良ナラシメシ
ニ由リテ他ノ貨幣ヨリ其値貴キハ其貨幣ノ質
純一ナル故ナリ又サキ「ノン」或ハ「イステルリン」

グノ方言ニヨリ「ポント、シルリン」グベニ「ア
ーシン」等ノ如キ斤量區別ノ稱目今日ニ至ルマ
デ其方言ヲ以テ通稱セリ英國一於テ通常貨幣
ノ措置ニ「ステルリン」グノ語ヲ廢セシカドモ蘇
格蘭ニテハ貨幣ノ措置ニ付テ上古ノ證書證券
ニ關涉セシ舊貨幣ノ總計ヲ新貨幣ト區別セシ
ガ為メニ現今猶之ヲ用フルト少カラバ
千七百零七年英國ニ合併セザル以前蘇格蘭ニ
用フル貨幣ハ「ポンド」「シルリン」グ「ペン」ス等ナリ
然ルニ皆英國ノ名稱同ジキ貨幣ノ價直十二分

一許ナルヲ以テ蘇格蘭ノ一ポンドハ二十ペン
ス、スケルリング許ナリ、ステルリングノ語ハ英
國所領ノ地ニ於テ其通用貨幣ト英國ノ貨幣ノ
本位トヲ區別センガ爲ニ用フルモノナリ
鑄造貨幣ニ就テ古代ヨリ用ヒ來リシ必要ナル
名稱ノ原由ヲ畧下條ニ詳説ス抑モ子トノ稱ハ
昔ノ貨幣ヲシユノモ子トノ殿堂ニ於テ鑄造セ
シヨリ起リ又ベキユナリハ群畜ノ義ニシテ
元來動物ノ蕃息ハ貨幣同様ニ財ヲ生スルヲ以
テナリ又ガツシト云フハ現金ノ義ニシテ且佛

蘭西ノケースハ貨幣ト云ヘル語ニ因ルナリ又
ポンドハ原ト貨幣ニアラズ通常其語ヲ用ヒテ
銀一磅ノ斤量ヲ表セシガ爾後其語ヲ用ヒテ計
算シ二十「シルリング」ヲ表セリ又「ギ」子アハ元
來金ヲ採來リシ亞非利加海岸ノ地「ギ」子アヲ
以テ其名トナセルモノナリ初メ其一片ヲ以テ
二十「シルリング」ノ通用トナレ爾後二十「シル
リング」六「ペニー」ニ騰貴シ終ニ二十「シルリン
グ」ニ定マレリ當今ハ「ギ」子アヲ鑄造セズ唯其
名稱ヲ存シテ二十「シルリング」ヲ表示スルノ

ミ又褒賞贈物ハ假令他ノ貨幣ヲ以テ給與スル
トモ「井子」ニテ計算スルヲ通例トス又「シル
リング」及「ペニー」ハ共ニ「サキソン」ノ語ニシテ
其「ペニー」ノ初メ銀ニテ鑄造セリ又「グランド」ハ
「イドラルト」第三世王鑄造セシ所ノ價四「ペニー」
ニ同シキ銀片ヲ稱スル名ナリ其語ハ大片ノ異
名ニシテ其大貨ノ鑄造ヲ小貨ヨリ區別センガ
為メナリ又「アルシント」ハ「アオールシント」即
チ四「ペニー」ヲ畧言セシモノナリ
夫レ貨幣ヲ鑄造スルハ必ス國王專主ノ允許ヲ

受ヘキノ一ニシテ從來貨幣ヲ鑄造スルハ大罪
ノ科ニ當ス貨幣ヲ發行シ及ビ其鑄造器ヲ製造
シ或ハ之ヲ修理シ或ハ之ヲ私有スル者ハ嚴刑
ニ處セラル、ナリ又通常貨幣ヲ消耗スル損失
ヲ定ムルニ種々ノ異同アリ千八百三十三年金
銀座ノ試験ニ據ルニ毎歲百付消耗一「ソイレ
ン」ニミテ六「ペニー」ヨリ十「ペニー」半ニ至リ半「ソ
イレイン」ニシテ一「シルリング」ヨリ十「シルリン
グ」六「ペニー」半ニ至リ半「クロオン」ニシテ二「シル
リング」ヨリ三「シルリング」ニ至リ一「シルリング」

ニシテ二「シルリング」三「ペニー」ヨリ六「シルリン
グ」ニ至リ六「ペンス」ニシテ六「シルリング」ヨリハ
「シルリング」ニ至ルト見エタリ此ノ如キ初驗ハ
大用ノル貨幣ハ小用アル貨幣ヲ以テ率テ「シ
又本位ノ金ノ久シキヲ保ツハ殆ド銀ノ四倍ナ
ル」一般ノ定率ナリ

故ニ金貨ハ最モ永世萬全ニシテ國々各其固有
ノ品位ヲ保ツ等ノ利益ハ姑ク置キ世事日々ニ
繁多ナルニ從ヒ賣買スル諸物ノ量増益スバシ
然ルニ之ニ換フルニ唯金類貨幣ノミヲ用フル

トキハ職業通常ノ方法ニテ貨幣ノ大數ヲ算還
セノト欲スルモ其煩勞ニ堪ヘバンテ甚タ不便
ナルベキノミナラズ尙毎歲ノ消耗ニヨリテ重
大ノ損失ヲ起スベシ其弊此ニ止マラス為替座
ノ錢票ヲ禁止セシ國ニ於テハ「ソ」ニレイシ額凡
四億ヲ得ント欲スルモ若シ貨幣ヲ只交換ノ具
ニ消費スルノミニテ之ヲ產出スルノ工夫ナケ
レハ其額ノ損失毎歲百ニ付六ノ比例ニシテ乃
チ二百四十萬「ポンド」ステルリングニ至ルベシ
其四億ノ金ヲ得ルニハ之ニ交換スルニ足ルベ

キ同價ノ製造及ニ耕作ノ物品ヲ產出スベシ否
ヲサレハ其金ヲ得ル能ハズ故ニ若シ我カ所有
スル金ヲ以テ新クニ產出ノ工夫ヲ為ストキハ
其產物毎歲百ニ付六ノ利益ヲ得ヘシ夫レ貿易
ヲ業トスル社中ニ於テ通商貿易多端ニシテ貨
幣ノ求需ヲ供給シ易カラザル片ハ紙幣ヲ發行
シテ貿易事務ヲ行フニ最モ便宜ノ媒分トスレ
ハ其困難ヲ減ズベキナリ

紙幣ヲ論ズノ氏真貨ヲ所持セザル片其代リ
トシテ償還ニ充ツベキ物ヲ紙幣ト云フ固ヨリ

紙幣ノ稱ハ國ノ政府若クハ商會ヨリ發行ノ少
ル證券ニシテ其元金ノ備ヘナクシテ真貨若干
ノ額ニ換用スヘキモノニ限ルト雖ハ為替座錢
票約定手形証券銀單ノ如キ真貨ノ媒介ヲ用ヒ
バシテ償還スベキ領收スベキ物ヲ指シテ又紙
幣ノ稱ヲ用フ英國ニ於テ真貨ハ專ラ小商賣及
ニ給料ノ支給等ニ用ヒ諸ノ大償還等ニ至ラハ
紙幣ヲ用フルナリ

為替手形ヲ論ズ 為替手形ハ彼此各地ニ離隔
マシ人々ノ間ニ貨幣ノ取予ヲ定ムル為メニ用

フルモノニテ貸主コリ真貨ヲ速地ニ送達セシ
ト欲スルキ此手形ヲ用フレハ途中ノ危害ヲ避
クルニ尤モ使用ナリハ即チ下文ニ之ヲ詳説
ス夫レ倫敦ノ商人某甲巴勒ニ借主某乙ト貸主
某丙トアルトキ甲某貨幣ヲ丙ニ送達シ及ビ
ヨリ貨幣ヲ徴收スル換リニ彼此均シク借財支
消ノ便ヲ計リ乙ノ償フベキ貨幣ヲ以テ直ニ丙
モ償ハシムベキ命令書ヲ丙ニ與フコレ為替手
形ノ一種ニシテ最モ單純ナル仕法トス然レド
モ某甲巴勒ニ貸主アリテ借主アラズ甲ノ近方

ナル某丁ハ巴勒ニ借主アリテ貸主アラザルニ
方リテ甲ハ巴勒ノ借主丁ヨリ負債スル貨幣ヲ
丁ニ償還シテ巴勒ノ借主ヨリ甲ノ貸主ニ償フ
ベキ命令書ヲ丁ヨリ得ル是ヲ甲ハ命令書ヲ買
フト云フ其命令書ハ貸主借主取引ノ金高ニ據
リ或ハ買主ニ益アリ或ハ賣主ニ益アルモノナ
リ當分ノ如ク貿易事務繁雜ナル時ニ於テハ貸
主借主ノ名ニ拘ラスシテ倫敦巴勒人ト唯地名
ヲ以テ行ノナリ若シ人アリ命令書ニテ他國
貨幣ヲ送ラザルコトヲ得サルトモ之ヲ買ヒ取ルヘ

相場ハ兩殿取引ノ金高ニ據ルナリ或ハ倫敦ノ人巴勒人ニ償還スル貨幣ノ額巴勒ノ人倫敦ノ人ニ償フベキ貨幣ノ額ヨリ多キトキハ巴勒ノ人其命令書ニ於テ求需スル所アルベシ乃チ其命令書ヲ要スル者之ヲ為メニ金額ヲ増加シ平均ノ償ヲ為ザレヲ得ズ此類ノ為替ハ倫敦ノ損ナリト云フ巴勒於テハ否ラズ其命令書ヲ要スル者ヨリ却テ之ヲ賣ラント欲スル者多クレバ之ヲ賣ル者其減額ノ若干ヲ所得トスベシ斯ル事情ニ由リ此為替ノ時價ハ巴勒ノ益ナ

リトス彼此ノ加額減額ハ倫敦ノ人巴勒ノ人相互ニ償フ所ノ差ヲ以テ計算スベシ其為替時價ノ低昂ハ彼此間ノ措置ニヨリ算計ノ合ハザルトキ貨幣ニテ其差ヲ贈ル費用ニ過ズ此方法行レシ後ハ彼此貿易ノ措置ヲ定ムル為メニ此國ヨリ彼國ニ送ルベキ差ノミナリ

又變異ノ規則ニ付テ詳説ス夫レ英國ハ各國同一ニ輸入平均ニ由テ現ニ金類貨幣ノ散出ヲ致スナリ我輸出輸入ノ額同一ナル時ハ彼此相

平均ノ譬ヘハ英國ノ手形ノ外國ニ於ルハ外國
ノ手形ノ英國ニ於ケルト各平均スルカ如シ此
景況ヲ為替ノ平均ト云フ若シ我輸出入他ニ超
過スルトキハ其差ノ償トシテ外國ヨリ真貨ヲ
送ラザルヲ得ス如何トナレハ手形ヲ以テ其差
ヲ送ル方便ナケレバナリ或ハ我輸出入ニ超過
スレハ前ト同法ニテ我ヨリ真貨ヲ送リテ其差
ニ償ハザルヲ得ズ然レハ英國ニ於テ穀物欠乏
スレバ重金類ノ輸出ヲ致スベシ其故ハ外國ヨ
リ穀物ヲ輸入スル價直我輸出ノ製造品ヨリ遙

ニ騰貴スルニヨル此ノ如キ為替ハ英國ノ損ナ
リト云フ貨幣ノ媒介ニ憑ラスシテ為替手形ヲ
以テ償ヲ為スハ萬國ノ交通上ニ於テスルノミ
ナラズ一國中郡邑ノ間ニモ亦行ハル故ニ同都
府各人ノ間ニ貨幣ヲ用ヒマシテ手形ノ媒介一
由テ償ヲ為ハ借主ノ手形ヲ保持スル為替座主
ニ貸主ノ手形ヲ與フルニヨリテナリ同ヨリ手
形ハ他ノ手形ノ借貸ヲ相消スルハノ間ニ起ル
百般ノ措置英國米國ノ商人ノ如キハ殊ニ為替
手形ノ媒介ニ由テ絶エス償還ノ措置ヲナスニ

雙方共金ノ助力ニヨラズ專ラ手形ヲ以テ日々
數千ポンドノ計算ヲ辨濟シ金類貨幣ヲ用フル
ハ唯其差餘ノミナリ

為替手形ノ通常ナル書法ヲ左ニ示ス

一 百ポンド

右ハ我請取タル價ニ付向後二箇月限り我ニ
テモ又我命令書ニテモ前額ノ通り拂ハルベ
キモノナリ

千八百五十八年第五月第五日 倫敦

一 ク倫教クリップルゲートノ商人ソマ

ンス、スチール君へ

右手形ノ書法此ノ如キヲ以テスチール氏ハ自
己ノ名ヲノーク氏ノ名ノ下或ハ其書面ヲ横截
シテ記シ其手形ヲ請取ルナリ而今造票者ノ
ク氏ハ自己ノ名ヲ手形ノ背面ニ裏書シ以テ賣
買スベキ證書ト為シ之ヲ第三ノ仲間ニ償フベ
シ第三ノ仲間又自己ノ名ヲノーク氏ノ下ニ裏
書シテ第四ニ償フベシ第四亦前ノ如ク裏書シ
テ第五ニ償フベシ其他第六第七皆之ニ准ス斯
ク其手形ヲ轉廻シテ取予スル時ハ其度毎二百

ボンドノ借貸ヲ相消シ貨幣ノ用ニ代フルヲ以テ最初ノ請取人ニ償還スベキ期限至ルマデハ其人ヨリ彼人ニ經過ス斯ク手形ヲ傳通スルニ隨ヒ手形ハ遂ニ為替座主ニテ減額セラルヘシ手形ノ減額トハ利息ノ換リニ其總額ヨリ若干金ヲ減少セラル、モノナリ又其利息トハ借財ノ酬トシテ出金スルモノニシテ百ニ付テ計算スルヲ通例トス故ニ毎歲百ボレドノ出金ニシテ即チ一「ボンド」ニ付一「シルリ」レダリ利尺ノ比例ハ借ントスル貨幣ノ求需ト之ニ相匹敵ス

ル貨幣ノ供給トニ由ルナリ英國ニテハ百ニ付二分ヨリ六分七分ニ至ルマデノ差異アリト雖モ時トシテ百ニ付二分以上ニ低リ或ハ百ニ付八分乃至一割ニ昂ルトアリ但シ利息ノ多寡ハ其比例ノ措置ニ因ルノミナラズ貨幣ヲ貸與シテ手形償還ノ期限至ル長短ニモ係ルナリ、英國古風ノ舊例ニ依レハ償還ノ期限ハ手形ニ記載スル日限ノ後三日ヲ過キ為替座ヘ出シテ償ヲ受ク之ヲ名ツケテ延償日ト云フ故ニ五月五日ノ手形ニ後三箇月ト記タルハ法律上ニテ

八月十四日正午マデハ償還ノ期ニ非ズトス固
ヨリ延償日ハ國々各一様ナラス或ハ三日ヨリ
長キモノアリ

為替手形ハ約定等形ノ書法ヲ以テ記入ルモア
リ即チ左ノ如シ

— 百ポンド —

右ハ我請取タル價ニ付而後三箇月限りシヨ
ンノク氏ニテモ又彼命令書ニテモ前額ノ
通り拂ハルヘキ旨ヲ我約定スルモノナリ

千八百五十八年五月五日 倫敦ノマンズ

スチールズ

此書法ニテハ貸主其書面ヲ横截シテ自己ノ名
ヲ記サズ唯之ニ裏書スルノミ夫レ約定手形ハ
大概為替手形ト其規則ヲ同シクシ約定手形及
ビ為替手形ハ共ニ適當ナル價ノ印紙ニ書スル
ヲ要ス若シ低價ノ印紙ニ書スルトキハ請合ヲ
受クルニ能ハザルヲ以テ賣買スヘカラズ其手
形ノ請合トハ單ニノツタリーブブリック手形ニ
與フルノ記號ニヤ其加印ハ手形ヲ認タル印紙
ノ價適當ナルヤ否ヤヲ確定スル為メナリ又勘

格蘭ニテ其手形ノ請合能ク行ハル、ハ其方法
極メテ簡易ニシテ費エ少ナクシテ人其勞ヲ知
ラザル方法ヲ以テ適當ナル許可ニ由リ通法ノ
處置ヲ記シ證據トナスナリ若シ手形ノ請取人
其全數ヲ償フコトヲ怠ルトキハ持主其償ヲ裏書
者ハ内ニ請ヒ或ハ造票者裏書者ニ請フコトヲ得
ヘシ但此處分ハ裏書者ノ方ニ請取人ヨリ直ニ
償ヲ怠リシ告知ヲナシタルトキニ限ルナリ
時トシテ為替手形ニ參着次第或ハ參着後幾日
ト書スル例アリ左ノ如シ

一五十ポンド

右ハ我請取タル價ニ付為替座へ參着セシ後
十日我ニテモ又我命令書ニテモ前額ノ通り
拂ハルベキモノナリ

千八百五十八年五月五日 倫敦シヨレ、シエ

君へ

此ノ如キ手形ハ通例借者ト隔絶セシキノ書法
ニシテ之ヲ書シ之ニ裏書シ以テ借者ノ住スル
都邑ノ主事即チ貸主ニ送達ス爰ニ於テ主事之

ヲ急便ニテ借者ニ贈ルルハ借者之ヲ請取り自
己ノ名ニ調印シ且其日限ヲ記シテ以テ之ニ應
ズ今ヨリ此手形ハ賣買スベキ證書ニシテ手形
面ニ記載シタル日限ノ後三日ヲ過キ其手形ヲ
為替座へ出シ拂ヲ受クルナリコレ實ニ借者ヨ
リ若干ノ現金ヲ得ル便宜ノ方法ト云フベキナ
リ總テ外國為替手形ハ為替座へ參着後幾日ト
書スルヲ通法トス此手形ハ内國為替手形ト同
一種類ナレドモ送達ノ万全ヲ求ムル為メニ二
枚ノ手形ヲ一組トナスナリ即チ通常ノ書法左

ノ如シ

一 百ポンド

右ハ請取タル價ニ付為替座へ參着後六十日
第一號同意同額ナル第二號第三號ヲ用井ス
ノ為替手形ニ拂ハルベキモノナリ

一千八百五十八年第五月十八日

セントレ
ルサミエールロバートン
フリストルノ商
人メツセルス、プロン及マシヨ子へ

此手形ハロバートン氏ノ裏書ヲ以テ英吉利ニ
送達シテメツセルス、プロン及マシヨ子ニ贈

リ示レ其額ノ借財ヲ平均スルニ換フルモノナ
レバメツセルスブ中一ニ及ビシヨ子ニ此手形ヲ
示シテ其償ヲ請フヲ得又手形ヲ送ラレクル
主事ハ決ノ便船ニテ同文ナル第二號ノ手形ヲ
請取り若シ破船等ニテ第一號ノ手形紛失スル
トキハ其第二號ヲ用井レトモ第一號無難ニ參
着スレバ第二號ハ消却シテ用井ザルナリ又第
三號ノ手形ハ第一號及レ第二號ノ果シテ請取
入ノ手ニ違スルヤ否ヤノ確報ヲ得ルマテハ造
票者ノ手ニ之ヲ保存シ若シ第一號第二號共ニ

紛失スルノ報アレハ此手形ヲ送達スルナリ但
シ此手形ハ造票者ヨリ送ルハ稀ニメ人其貸
主ニ送ラントスルヲアレハ直ニ之ヲ賣リテ其
償ニ充ルヲ通例タリ外國為替手形ノ價ハ其多
寡ニ隨テ變動ス若シ商人外國ニ送ラントシ
其手形ヲ希望スル者多ク之ヲ賣ル者少キハ
其加額騰貴ス譬ヘハ英國ニ於テ百ポンドノ手
形ニ新紐克ノ商人ハ百零五ポンドヲ納ムベシ
若シ之ニ反シ手形多クシテ之ヲ買フ者少キハ
ハ其手形減額セザレバ賣ルハ能ハズ之ヲ称シ

テ為替ノ差ト云フナリ
夫レ今衆王國英倫 蘇格蘭 愛爾蘭ヲ併称スニ通用スル貨幣ノ
額ハ詳ニスベカラズト雖或人ハ流通金類貨幣
ノ額ヲ凡ソ四千万ポンド或ハ五千万ポントト
定メ又或人ハ此定額ヨリ踰越スルヲ尤モ多シ
夫レ流通ノ為替座錢票ハ收税等ニテ貨幣ノ用
繁多ナルト貿易盛衰ノ景況トニヨリテ増減ス
✓ドモ毎歲平均ノ額ハ近年三千五百萬ポンド
四千萬ポンドノ間ニ在リ總テ大ナル償還ハ為
替座主ノ為替手形ヲ以テ為スニヨリ著大ナル

流通アリテ合衆王國ノ内外ニ流通スル手形ノ
總計常ニ一億八千萬乃至二億ト定メタリ倫敦
ハ英國ノ總貨幣ヲ措置スルニ便ナル中央ノ地
ニバンクオスインダランドアリ又蘇格蘭ノ近
代マデ著名ナルハ能ク整齊シタル為替會社ノ
為スニシテ其通用貨幣ハ大概為替座錢票ト銀
幣トニ限レリ抑合衆王國ニ通用ノ為替座錢票
ハ下條ニ示ス比例ノ如ク各部ニ於テ各其為替
座ヨリ發行スルナリ即チバンクオスイングラ
ンド二十萬英國私和ノ為替座三百五十萬英國

幣貨為替座三百萬愛爾蘭ノ為替座七百萬蘇格蘭ノ為替座四百萬トス千八百四十八年ヨリ千八百五十六年マテ九年ノ間ニテ鑄造スル金幣ノ額各國異同アリ英吉利ニテハ五千零三十七万八千ポンド佛蘭西ニテハ八千八百三十五萬一千ポンド合衆國ニテハ六千八百五十四萬四千ポンド又同シ年數ニシテ銀幣ヲ鑄造スルヲ英吉利ニテハ二百零六萬ポンド佛蘭西ニテハ二千三百六十三萬一千ポンド然リ而テ合衆國ニ於テハ六百十七萬八千ポンドナリシナ

為替座論

バンクノ原由ヲ論ス 貿易ニ用ヰルバンクノ語ハ貨幣ヲ預ル場ト云ヘル義ニシテ古代伊多利ニ於テ貨幣ノ守護者及金貨者ハ繁昌ナル城邑ノ市場ニテ攪ニ座ヤシヘブリュー人ナルヲ以テ伊多利語ニ攪ヲバンクト云フヨリ轉訛セシモノナリ之ヲ以テ推考スルノ太古蒙昧ノ世ニ當リ初メテ金貨ヲナス者ハヘブリュー人ニシテ今日野蠻ノ國々ニ第一等ノ金貨ヲナス者モ

亦ヘブリュ人ナリ此業道世々盛ンナリシハ其
人ノ性質英才勉強ニシテ其業ニ適切ナルヲ以
テナリチャールス王第一世ノ時ニハ貴重ナル
私有品ヲ安全ニ保護スル為メヘブリュ人及ヒ
金銀匠ニ預ケシナリ是レ英國ニ為替座ノ職業
ヲ閃ク濫觴ニシテ近代ニ至ルマテ倫敦ニアル
高名ノ為替座ハ尙其金銀匠ノ肆店ヲ有セルヲ
以テ知ルベシ

歐羅巴大陸中ニ齊整ナル為替座ノ職業ハ英國
ヨリ早ク始マレリウエイナノ為替座ヲ創立

スルハ千七百十一年アムステルダムノ為替座
ハ千六百零九年ハムボルクノ為替座ハ千六百
十九年ナリ且英倫及ヒ蘇格蘭ニ齊整ナル為替
座ノ職業成就スルハ英國沿革ノ後少時ニ在リ
而メバンク、オス、イングラントハ千六百九十四
年ニ始マリバンク、オス、スコットランドハ千六百
九十五年ニ始マレリ爾後種々ノ名称ナル為替
座ヲ合衆王國中ノ切要ナル諸城邑ニ備ヘタリ
為替座ノ職業ヲ論ズ夫レ為替座ノ職業ハ自
己ノ利益ヲ圖ル私和會社及ヒ幫貨會社ニ由テ

決定措置スベキヲ貿易ノ規約ナリ為替座ハ通
例之ヲ二種ニ分ツ即チ預金為替座、錢票發行
替座是レナリ夫レ金銀ヲ預リ守護シ之ヲ不時
ノ求需又ハ一定ノ契券ニテ辨濟ニ供スル者ヲ
指シテ預金為替座ト云フ此類ノ為替座ハ請取
タル金銀ニ就テ利息ヲ與フルモアリ又與ヘザ
ルモアリ然レドモ總テ此為替座ハ預金ノ一分
乃至數分ヲ若干ノ利息ニテ他ノ貸附ニ用ヅル
ナリ若レ預ケ入ニ利息ヲ與フルトキハ此利息
ト為替座ノ煩勞トニ酬償セサルヘカラスモト

ヨリ此貸附ハ手形貸附ノ方法ヲ通例トス時ト
シテ不動産或ハ自他ノ確實ナル物ヲ抵當トシ
テ貸スヲアリ又錢票發行為替座ハ預金為替座
ノ通常ノ職掌ト同シ加之實貨又ハ他ノ為替座
錢票ノ換リトシテ為替座自己ノ錢票ヲ發行ス
ルヲ掌ル倫敦五十五里以内ノ為替座ハ「バン
ク・オブ・イングランド」外錢票ヲ發行スルヲ
允許セス其五十五里以外ノ為替座ハ大概預金
ト錢票發行トヲ兼ルナリ蘇格蘭ノ為替座ハ唯
五里以下ノ錢票ヲ發行スルヲ允許セラ

ル、ノ、當今ノ錢票發行爲替座ハ總テ千八百四十四年五月六日以前ニ開業セシモノニテ以後ハ議事院ノ法令ニ由テ新クニ錢票發行爲替座ヲ設ルヲ禁シ且既ニ開業セシ爲替座ヨリ後來發行スベキ錢票ノ額ニ定限ヲ立ツ其事千八百四十四年ト千八百四十五年ノ間ニ在リ其定限ノ越テ發行スルヲ允許セラルハ獨リ之ヲ發行スル爲替座ノ所有シノル實貨ノ額ニ應シテ出スヲ得ルノミ

爲替座ヨリ預金ニ就テ利息ヲ與フルヲ以テ人

々其酬ヲ得ント貨幣ヲ爲替座ニ託シ僅少ノ利ヲ得ルモノ多シ若シ否セズシテ之ヲ利子ノ多キ借者ニ貸與シ或ハ其貨幣ニテ自ラ商業ヲ営ムルハ大ナル所得アルベキニ却テ低利ノ爲替座ニ託スルモノハ極メテ安全ニシテ危害ヲ擾ナキヲ以テナリ又爲替座ヨリ利子ヲコフルト否ラザルトヲ論ヤバ一時ノ目的ヲ以テ爲替座ニ金ヲ託スル者アリコレ富豪者萬世不朽ノ物品ヲ買ウニ備フルモノニテ譬ヘハ不動産ノ類ヲ買ハント目的ヲ定メ貯蓄シテ其貨幣ヲ爲

替座ニ託シ安全ノ保護ヲ得テ何時ニモ其貨幣ヲ用井ベキ好機會ノ来ルヲ待チ之ヲ取リテ用ニ供スル為ノナリ又時トシテ人々給料ノ類ヲ為替座ニ預クルコトアリコレ自己ノ費用及ヒ家屬ノ費用ニ就テ要用アレハ其時々少許ツ、之ヲ分チ取ル為メナリ之ヲ職人ノ預ケ金ニ比スレハ較其例ヲ異ニス職人ハ日々自己ノ職業ニ就テ得タル貨幣ノ全數ヲ為替座ニ預ケ其内ヨリ日用ノ貨物ヲ買給料貢稅其他ノ費用ニ償フベキ必用ナル金數ヲ分チ取ル故ニ為替座ハ

絶エス預金ヲ請取ル間ハ續キテ其金額ヲ償フ若シ其預金ヲ取ラザル者ハ日々ノ遊金トスルナリ預金ノ額ハ一年ノ時月或ハ貿易ノ景況ニヨリテ増減アルベシ總テ預金ハ不時ノ求需又ハ約定ノ期限ニ至リ遲滞ナク返済スベキハ實ニ為替座ノ大主意ナレハ為替座ハ預ケ人ヨリ何時其金ヲ請ハル、ヤ測リ難キヲ以テ預金ノ内ヨリ若干ヲ取除キ金庫ニ儲蓄ハベシ又世人ノ信仰ヲ得タル為替座ハ平常ノ時預金ノ返済ヲ終歲請ル、額殆ト其極度ニ至ルモ恐ル、ト

ナク其請ニ隨テ直ニ返済スルヲ得ベシ然レ
 氏為替座ニ非常ノ事故アルカ或ハ衆寡ノ信仰
 ヲ失ビシヨリ天下ノ富人皆各自ニ貨幣ヲ保有
 スルヲ欲シ為替座ヲ危疑スルニ方リ預金ノ償
 ヲ得ント預ケ主為替座ニ集リ切迫シテ催督ス
 ル片ハ其請ル、額ハ平常ノ時求需スル額ヨリ
 遙ニ過ルナリ若シ為替座ノ金庫ニ貯有スル貨
 幣其求需ニ應スルニ足ラザレハ其償還ヲ延フ
 ベシ否ザレハ世間一般ノ規則ニテ為替座其預
 金ヲ求需ニ從ヒ返済スベキノ信義ヲ國民ニ失

ノヲ以テナリ爰ニ為替座ノ職業ニ安全切要ナ
 ル規則二種アリ其一ハ為替座其預リ金ヲ確實
 ニシテ安全ナル人ヲ察シ貸スナリ但シ其利息
 低下ナルベシ其一ハ為替座算還ニ付切迫催督
 セラレ或ハ約定期限ニアラズシテ不時ニ求需
 セラル、ノ理ナシ然レ切迫催督ノ起ルハ預
 メ期シ難キモノナレハ預ケ主ノ多分求需スベ
 キ額ヲ預金ノ内ヨリ必ス豫備トシテ貯ヘ置カ
 ザルベカラズ但シ為替座ノ豫備愈多ケレバ預
 金ヲ貸付融通スルト少キヲ以テ所得スル利益

モ亦愈少ナシ是ヲ以テ慎思セザル為替座ハ或
ハ其預金ノ内ヨリ過多ニ貸付ヲナスアリコ
レ惑ヒノ甚シキ者ニテ大約為替座ノ衰廢ニ陷
ル基ヒナリ

バンクオスイングランド貸與局ノ豫備金ハ常
ニ實貨又ハ實貨ニ換フヘキ錢票ヲ以テシ而シ
其錢票ニ應スレ實貨ハ其為替座ノ錢票發行局
ニ置クナリ其他英國中ノ為替座ニ於テハ豫備
金ハ唯其一分ノミ實貨ヲ以テス或ハ實貨ノ比
例甚多少キモアリ總テ世間一般豫備ハ大抵

バンクオスイングランドノ錢票ニシテ其實貨ト
同様ナルヲ論フ俟クス又他ノ為替座ノ豫備ノ
若干ヲ國債証券ニテ保ク之ヲ為替座ノ豫備ト
ナセリ此方法ニテ為替座ハ從前其豫備ヲ政府
ニ出セン酬償トシテ國債証券ニ就キ政府ヨリ
利息ヲ得ルモ固ヨリ其酬償ハ為替座通常ノ法
ニテ貨幣ヲ貸セシ酬償ヨリ少ナシト雖モ若シ
實貨或ハ錢票ヲ豫備トナシ全ク酬償ヲ受ケザ
ルヨリ優レリトスルナリ夫レ國債証券ハ安全
ノ豫備ナリト云ハ何時ニテモ之ヲ賣ルベキ

確實ナルヲ以テナリ若シ預ケ主為替座ニ迫リ
催督スルトキ直ニ國債証券ノ買者ヲ得テ實貨
或ハ「バンク、オスイングランド」ノ錢票ヲ論ゼズ
其價ヲ以テ預ケ主ノ求需ニ應スルナリ時アリ
テ為替座其豫備ヲ「バンク、オスイングランド」ニ
預ケ或ハ州郡ノ為替座ニテ豫備ヲ預ケルハ「バ
ンク、オスイングランド」ニ豫備ヲ保ツ倫敦ノ為
替座ナリ是レ「バンク、オスイングランド」ヨリ「イ
ングランド」中諸方ノ為替座ニ算還セラル、ニ
ヨリ貨幣ヲ收取スベキ道アルヲ以テ諸為替座

ハ其豫備ヲバンク、オス、イングラントニ預ケ置
ク、自ラ藏蓄スルヨリ遙ニ便利ナルベシ如何
トナレハ爲替座若シ其豫備入用ノキハ何時ニ
ニテモ其預金ヲバンク、オス、イングラントヨリ
錢票ニテ取ルカ或ハ寶貨ヲ要スルトキハ金ニ
テ請取ルヲ得ヘシ故ニ爲換座ハ國債証券ヲ
豫備トナスモバンク、オス、イングラントノ錢票
ヲ豫備トナスモ急迫ナル催督ノ起ルハ寶貨ヲ
得ルハバンク、オス、イングラントヨリナリ是ヲ
以テ之ヲ觀ハバンク、オス、イングラントニテ常

ニ實貨ヲ備ヘ此為替座ノ錢票ヲ以テ引換ヲ請
フ其ハ何時ニテモ金貨ニ引換ルヲ得ルヲ以
テ他ノ為替座ハ豫備金ヲ自己ノ金庫ニ保存セ
ス「バンク、オス、イングラント」ニ預ケルヲ實ニ安
全ノ策トスルナリ又國債証券ヲ豫備トテス為
換座ハ衆庶ノ信仰ヲ失フ時國債証券ヲ賣ラン
ト要スル事情ニ於テ損失ノ憂アルヘシ其故ハ
多少ノ証券及ビ國債証券共ニ賣リ難クシテ其
價下落スルニ方リ國債証券ハ他ノ証券ニ比ス
レハ下落スルヲ少シト雖モ全ク下落ヲ免ル、

「難キヲ以」ナリ又為換座ハ國債証券ヨリ他
ノ証券ヲ豫備ノ一部トナス「アリ然レ」氏衆庶
ノ信仰ヲ失ヒ其証券賣レ難キ時之ヲ賣ラント
市場ニ投出スレハ其價ノ減少スル弊害大ナル
ニヨリ他ニ大利益ヲ得ル「アルモ其弊ヲ補フ
ニ足ラザルベシ」
若シ為換座ニ依頼シテ手形ヲ借受スル如ク若
干ノ實貨ヲ借受スル「アレハ其人ハ此借金ニ
就テ相當ノ利息ヲ出スベシ」夫レ為替座ノ貸與
スル實貨其元金ノ一部ヲ以テ貸スモ為替座ノ

安危煩勞ハ他ノ金ヲ貸スト同シケレハ利益モ
亦同シカルベシ總テ為換座ニ預リタル實貨ヲ
貸スルハ為替座ヨリ預ケ主ニ拂フ利息ハ勿論
為替座ノ職業ニ關スル定費ヲ超過シテ借主ヨ
リ出シタル利息コソ實ニ為換座ノ利益ナルベ
シ又錢票發行為替座ニテハ貸與スルニ錢票ヲ
以テス錢票トハ之ヲ發行セシ為替座ニ於テ其
持主ノ求需ニ應ジ錢票ノ面ニ記シタル若干ノ
金ヲ實貨或ハバンク、オス、イングラントノ錢票
ノ如ク其錢票發行局ニ直ニ實貨ノ得ラルベキ

モノニ換フベキ約定書ナリ勿論借者ハ為替座
ノ金ニ引換フベキ約束ヲ違ヘズシテ衆庶モ亦
之ト同説ナルヲ信セサレハ為替座ヨリ其錢票
ニテ借受スルヲナルベシ如何トナレハ其約
束善カラスシテ危疑起レバ其錢票人々ノ間ニ
流通シテ實貨ノ如キ用ヲ為スト忽チ熄ムベキ
ナリ然レバ若シ各人之ヲ信シテ為替座錢票借
ル時ハ其錢票ヨリ得ル利息ハ其職ニ關スル用
度及ヒ錢票ノ料紙刊行ノ雜費政府ノ押印税等
ヲ除ク外純然ノ利益ナルハ固ヨリ論ヲ待ス便

ヲ為替座ヨリ錢票ヲ借り利息ヲ拂フ人アルハ其約束書ヲ結成スル僅少ノ費ヲ支フルト實貸ヲ備ヘテ之ヲ貸與スルト為替座ノ所得ニ至テハ共ニ同シカルベシ故ニ為換座ハ其庫中ニ游金アルハ必ス之ト同額ノ錢票ヲ發行シテ人ニ貸サント欲スル意アリ

以上論スル所ヲ以テ推考スレハ錢票ヲ發行シテ貸與スルハ利益ノ如クナレトモ若シ為替座期限ヲ定メ錢票ヲ以テ貸シ其期限ノ間為替座ニ絶エス利息ノ益ヲ得ルヲ決シテ欲ハザルナ

リ如何トナレハ借者ノ錢票ヲ借ルハ之ヲ儲蓄スルニ非ラス通例其錢票ヲ收取スル日ヨリ或ハ買物ニ償ヒ或ハ借財ヲ贖フ為メニ用ヰルナリ故ニ貸主若シ借者ヨリ其借財ヲ錢票ニテ償ハルハ片自己ノ償フベキ買物ナク或ハ贖フベキ借財ヲケレハ所得ノ錢票ハ必ス之ヲ發行セシ為替座ニ送りテ預クベキナリ然ルハ其為替座預リシ錢票ノ利息ノ其人ニ償フナリ因テ其為替座ハ初メ錢票ヲ出シ貸與シテ得タル所ノ利息ヲ以テ再々錢票ヲ預ケシ人ニ償フ利息

トナサバルヲ得ズ即チ為替座其錢票ヲ貸スニ
非スシテ預リシ錢票ヲ貸スナリ若シ或ハ借者
ヨリ錢票ヲ受クル人直ニ之ヲ預ケスシテ其錢
票ヲ發行セシ為替座ニ納レテ實貨ト兌換スル
ヲ請フハ錢票ニテノ貸與變シテ從前ノ預金
ノ豫備又ハ為替座元金ノ一分ナル實貨ノ貸ト
ナル此ノ如クナレハ為替座ノ從前貸與セシ錢
票ニ就テ片利ヲモ得ル能ハス又錢票ニテ借り
タル者ハ之ヲ以テ自己ノ借者ニ償フベシ若シ
此人既ニ其為替座ノ借者ナレバ其借財ヲ贖フ

為ノニ此錢票ヲ以テ其為替座ニ算還ス然ル片
ハ為替座其錢票ノ貸與ニ由テ利益ヲ得ルヲ能
ハス總テ錢票ハ他ノ為替座ニ預ケラレ或ハ借
財支消ノ為メニ拂ハレタルトキ此為替座ヨリ
初メ之ヲ發行セシ為替座ニ歸還スルモノナリ
故ニ其為替座ニテ錢票ヲ請取り之ヲ保存スル
間ハ其額ニ就テ利息ヲ得ル能ハサルヲ以テ其
為替座直ニ其錢票ヲ發行セシ為替座ニ納レテ
豫備トシ或ハ貸與スベキ實貨ト兌換ス否ラガ
レハ同額ノ國債證券若クハ利息ヲ生スヘキ他

ノ証券ト兌換スルナリコレ皆其為換座ノ元金
及ビ預金ヲ出シ得タルモノナリ
錢票發行爲替座ノ繁盛ヲ妨クルニノ障礙アリ
其一ハ其錢票ヲ求需スル借者アラント要ス
抑モ爲換座ノ錢票ヲ貸シ得ルハ只人民ノ儲蓄
信任ヲ得タルト其錢票ノ妙用アルトニ因ルヲ
以テ通商盛大ナラズシテ其人民惜リタル錢票
ヲ用井大利益ヲ得ベキ好機會ヲ見サレバ増加
ノ借ヲ爲スルベシ若シ爲替座之ヲ措置スル
ニ戒慎ノ加ヘズ或ハ借者ノ性質ニ於テ欺誕ア

ルヲ察セス漫然ト過多ノ賒買ヲ爲シテ分散ス
ベキ者ニ其錢票ヲ貸スニアリコレ爲替座其預
金及ビ元金ノ全額ヲ多分ニ貸與スルノ謬誤ヲ
生スルニ至ル所以ナリ其二ハ實貨或ハ錢票發
行爲替座ノ豫備ト兌換セントシテ他ノ爲替座
ヨリ錢票ノ返還スルハ爲替座其豫備金ヨリ過
多ノ錢票ヲ發行スル故ナリ此ノ如キ錢票ノ返
還ヲ錢票ノ兌換ト名ヅク如何トナレハ其爲換
座ノ發行セシ錢票ハ此爲換座ノ保持スル他ノ
爲換座ニテ發行セシ錢票ニ兌換センカ爲メ返

還セラル、ヲ以テナリ右ノ方法ニテ錢票ノ兌換ヲナシ他ノ為換座ノ錢票ヲ少ク具有シテ此為換座ニ返還スル錢票多キトキ此為換座ニテ其差ヲ拂フナリ

為替座ハ貸與ノ為メ錢票ヲ發行スルノミナラス預金ノ償トシテ錢票ヲ發行スルヲ得ベク又此都人ヨリ彼都人ニ償ヲ為メニ為替座及其通信者ニ預ケクル貨幣ノ償トシテ錢票ヲ發行スルヲ得ベシ此等ノ發行ニ就テハ他ノ發行ト等シク為替座ニ利益アリ為替座其利益ヲ得ル

所以ハ為替座ヨリ預主ニ利息ヲ償ハスンテ此預金ヲ償フニ錢票ヲ用井ル故ナリ然レ其錢票ハ貸與ノ為メニ發行スルト同シク到底初ノ發行セシ處ニ返ルヲ以テ之ヲ擔當セザルヲ得ス故ニ為替座錢票ヲ製造シテ預金ノ償ニ充ツルト雖モ前文既ニ詳説セシ方法ノ如ク終ニ其錢票為替座ニ向ヒ歸還スルナリ

為替座ヨリ發行シタル錢票ハ其方法如何ヲ論セス衆庶凡百需用ノ品物ヲ賣買スルヲ得テ實貨ノ如ク人々ノ手ニ歷渉スル錢票ノ額若干ハ

為替座ニ返ルナク世間ニ流通シテ止マス是
為替座ノ利益ヲ釀成スル所以ナリ此利益アル
カ為ノ低價ニテ貸與シ國民ヲシテ便宜ヲ得ヤ
シムルニ至テハ真ニ大利益ト云フベシ必竟其
利益ハ流通セル錢票ノ利ニシテ乃チ錢票ヲ製
造スル些少ノ費用及ヒ為替座ヲ措置スル定費
ハ勿論錢票ノ額ニ相當シタル豫備金ノ利息ト
發行シタル過多ノ錢票ノ為メ納ル、税金ノ利
息トヲ出ササルベカラズ右ノ諸費ハ元來為替
座ヨリ其預金ヲ借用スル人ニテ之ヲ償フナリ

是ヲ以テ流通スル錢票ノ額少ナクシテ之ヲ求
需スル急ナルキハ錢票ヲ所有スル人為替座ニ
預クル暇ナキニ因リ為替座ニ利益アリト雖モ
若シ其額多クシテ之ヲ需用スル人少ク徒ラニ
為替座ニ儲備スルハ其利息ノ損失ノミナラス
之ヲ保護スルニ許多ノ危害ヲ生シコレカ為メ
其為替座ノ困難不便ヲ致スベシ蓋為替座錢票
流通ノ額ハ時ニ隨テ變換ス平常ヨリ多クノ償
還ヲ為スヘキ定期及ヒ四季償還ノ期限ニ至レ
ハ國民貨幣ヲ求需スルハ平常ヨリ多量ニシテ

流通スル錢票ノ額増加ス為替座此増加ヲ得ル
ハ預主或ハ借者ニ由ルモノニテ其増加ノ量ハ
需用既ニ畢ルニ及ンテ漸次ニ預金或ハ借財ノ
償シテ再ト為替座ニ返ルナリ若シ為替座ノ
信義疑ハシキアレハ預主其金ノ返還ヲ請フ
ト同様ニテ錢票ノ持主ハ之ヲ實貨ト兌換スル
ヲ請フベシ然ラバ則チ為替座ハ預主及ヒ錢票
持主ノ切迫シテ催督スルニ應スベキ相當ノ預
備金ヲ儲ヘ置クヲ要トス若シ錢票發行爲替座
錢票ノ算還ヲ延フルトキハ假令其算還一保ル

人ハ僅カ錢票ノ持主ノモナリト雖モ遂ニ世間
一般ノ信仰ヲ失フナリ能ク法ノ整マル為替
座ニ於テ流通スル錢票ノ額ハ預金ト同シクシ
テ其為替座人望ヲ失フ時ニ當リ錢票ノ持主驚
忙シテ少ク錢票ヲ實貨ト兌換スルヲ請フアリ
コレ預主ノ内ニテ其金ノ返還ヲ請フ者ハ僅ニ
テモ為替座ノ預備流出シテ實ニ流通ノ錢票一
時ニ悉ク金ト兌換ヲ請ハルト異ナルナシ
前條既ニ記載シタル如ク合衆王國ニ於テ流通
セル為替座錢票ノ額三千五百萬ポンドヨリ四

百利生
卷下
千萬ポンドニ至ルト雖モ倫敦ノ輔貨為替座ノ
預金ハ常ニ四千萬ポンド許アリ英國為替座ノ
預金ハ千三百萬ポンド二千百萬ポンドノ間ニ
アリ倫敦ノ私和為替座輔貨為替座及其他ノ
為替座ノ預金ハ流通セル錢票ノ總計ヨリ多キ
ノ數倍ナルベシ英國内總為替座ノ元金ヲ倫敦
ノ為換座ニ北ンテ計算スルニ數年前ノ定準ニ
據レハ一億三千三百萬ポントニシテ乃チ為替
座ノ元金買客ノ預金及々流通セル錢票ニ由テ
其總計ヲナセリ因テ考フレハ為替座ノ借者ニ

ニ貸與スルヲ主務トスル所ハ英國ニ於テ錢票
發行ノ為替座ニアラスシテ預金為替座ニアリ
然レハ貿易殷盛シ地ニ在ル諸為替座ハ立法官
ニヨリテ是非得失ノ効驗ヲ顯スノミナラス尚
錢票發行ノ為替座ノ景狀ニ就テ立法官ノ措置ヲ
議スルヲ為ヌニ大ニ其効驗ヲ具フルキノ為
替座ノ主務ハ錢票ノ發行ナリト古代或國ノ人
民焦思セシトナリ

英國ハ商業措亂シテ窮厄スルヲ救擧ニ違アラ
ズ衆庶ノ推察ニ違ハサル窮厄ノ一起原ハ黠商

ノ職業ナリ如何トナレハ點商大利ヲ射シトス
ル目的ニテ大小ノ商賈制限ナク競テ品物ヲ買
ハルナリコレ市場物價騰貴ヲ欲シ各人競テ
買ノコヲ務ムルハ價ヲ増シテ賣捌カントノ旨
趣ナリ此ノ如クナレハ英國ノ貨物ヲ求需スル
ヲ増加シテ時價騰貴ス故ニ外國人ハ英國ヨリ
ノ輸出貨物ノ量ヲ減シ其輸入ハ非常ノ高價ト
ナリ利益ヲ得ルニ由リ其貨物ノ量ヲ増スヲ以
テ英國ノ輸入其輸出ニ超過ス輸入超過スレハ
其量ニ償ノ為メ過多ノ金ヲ散出セサルハカラ

スコノ散出ハ為替座ノ豫備ニシテ到底英國ニ
於テ金ノ大庫タルバンクオス、イングラントノ
豫備ニ關涉シ而シテ貸附ノ為替座ニ制限ヲ起
セリ總テ商賈ハ皆其買客ノ賒ヲ防ガザルベカ
ラス且約束ニ應スベキ貨幣ヲ得ントシテ原價
ニテ貨物ヲ賣出スコアリコレ貨物ヲ有スル商
賈ノ要務ナリ故ニ従前ノ賒ヲ支持ヒントシテ
數多ノ商賈市場ニ突入スルハ商賈其貨物ヲ
保存スル能ハザルノ疑惑ヲ起スニヨリ時價下
落ス然ル片ハ貨物ノ持主大イナル損耗ヲ受ケ

若シ其損耗ニ堪ヘザレバ分散人トナルニ至ル
ヘシ時價下落スレバ輸入隨テ減少ス是ニ於テ
輸出ノ超過ヲ償フ為メニ金ノ自國ニ返ル程度
ヲ計リ其輸出ヲ増加スレバ時價漸次ニ従前ノ
平均ニ復ス固ヨリ前條ノ所説ハ凡テ金類ヲ以
テ貨幣トナス國ニ限ルナリ然レバ昔時英國ニ
於テ為換座ノ錢票發行ヲ限制セサルニ由リ其
發行ノ為メ物價騰貴シ隨テ金ノ散出ヲ止メシ
ト云説アリ此説ヲ唱フル者遂ニ英國一般ニ蔓
延セリ固ヨリ此説ノ如ク物價ハ國中ニ流通ス

ル貨幣ノ量ニ憑ルモノナレバ為換座ノ錢票發
行愈多ケレバ物價益騰貴スルヲ以テ為換座ハ
其錢票ノ發行ヲ限制セザレバ其發行ノ増加ス
ルニ隨ヒ物價ヲ騰貴セシム此時ニ方リテ必ズ
國ノ金貨流出スベシ此流出ヲ止ムルハ只
物價ノ下落ニアルベシ然レバ為換座絶エス其
錢票ヲ投出シテ之ヲ收拾セザレバ却テ物價下
落セスジテ金ノ散出アルベシ若シ貨幣全ク金
類ナルトキ輸出ノ為メニ金ノ散出アルニ由
貨幣必ス其額ヲ減シ時價下落セザルヲ得ハ故

ニ為替座錢票ノ發行スルニ隨ヒ流通セル金ヲ減セザレハ通用貨幣増加スルヲ以テ錢票ノ發行ヲ許サミルベレ或ハ定額外ノ發行ナキハ錢及ヒ金ヲ相交ヘテ流通スルハ恰モ金額貨幣ニ異ナラズ乃チ為替座其錢票ヲ發行スルノ外貨幣増加シテ時價騰貴ニ至ルヲナシ又貨幣減シテ為替座ノ錢票發行ヲ許サミレバ時價下落ス然ルハ為替座ノ錢票發行ニ由テ貨幣ノ騰貴アラザルベシ此說ヲ實際上ニ驗スルニ千八百四十四年千八百四十五年ニ施行セル為替座

法令ノ旨趣ハ定額ノ外錢票ヲ發行スルヲ許サズ但シ發行者ノ保存スル金額ニ應シテ發行スルハ妨テナシ

以上論スル所ニ服セサル者ハ前文ノ說ニ三様ノ誤解アリ第一大抵物品ヲ買フニ賒ヲ以テシ之ニ償ノ一金又ハ為替座錢票ヲ以テセシテ他ノ銀物ヲ用ヰル我英國ノ如キ國ニ於テ時價ハ通用金及ヒ錢票ノ額ニ應ルトハ誤解ト云フベシ譬ヘハ售賣ハ唯賣者ノ簿籍ニ記スルノミニテ他日其價ヲ交易ヲ以テ賣者ニ酬償シ或ハ

大約大商賈ノ取引スルガ如ク金及ヒ錢票ヲ用
井、爲替手形ニテ價ヲ酬償スルキハ其荷主ハ
金及ヒ錢票ヲ得ルコトナク唯彼レニ贈ラレタ
ル爲替手形ヲ爲替座ニ出スナリ故ニ金貨錢票
ノ流通ハ規定スルモ時價ハ規定セラレサルナ
リ第二爲替座ハ恣ニ錢票ノ發行ヲ過多ニスト
云フモ亦誤解ナリ夫レ錢票發行ノ蔓延スルハ
其買客ノ求需ニ依ルモノニ買客利ヲ射ル爲
メ競フテ品物ヲ買フトギハ爲替座錢票ノ媒ヲ
用井ス又錢票ハ實幣ト兌換セシガ爲メ之ヲ發

行セシ爲替座ニ返還スルモノナリ此議論中ニ
雖々錢票ノ發行ヲ過多ニスト云ヘル語ヲ用井
シハ輸入輸出相平均シテ重金類不用ノ時通用
ノ爲メ錢票ヲ加倍スルノ義ナリ此意ニ隨ヘハ
爲替座ハ必ス買客ノ使用スルニ從ヒ錢票ノ發
行ヲ過多ニスベシ蓋一時或ハ永久ニ拘ラス買
易隆盛ニシテ多分ノ通用貨幣ヲ望ムトキ錢票
ノ發行ヲ過スモ國ノ裨益ナルベシ此時ニ當リ
爲替座求需ニ匹敵シタル加倍ノ錢票ヲ發出セ
ザレハ國民ハ職業ノ要品ニ使用スヘキ金ヲ輸

入スルノ出費アラザルヲ得ス第三金ノ散出
ルトキハ金類貨幣ノミヲ用井ルト雖モ其散出
アルハ為替座ノ豫備ニシテ民間ニ通用スルモ
ノニ非ズ我英國ニテ散出ヲナスハ到底ハ
オスインクランドノ豫備ナリ此ノ如クナレハ
流通貨幣減シテ物價ニ高低ヲ起ストナク假令
高低ヲ起スモ只為替座ニテ貸タル貨幣ヲ取戻
シ貸與ヲ止メシトキノミナリ故ニ制度ヲ立テ
金及ヒ錢票ノ通用ヲ減少セントシテ如何ナル
較計ヲナスモ遂ニ無益ニ屬スヘキナリ

為替座ニ屬スル數様ヲ能カク推考スルニ天下
ノ貿易上ニ於テ種々ノ便宜ヲ生レ且貿易ノ絶
エタルヲ繼ギ廢レタルヲ興不等ノ一ハ姑ク置
キ其著大ナル効ハ不用ノ貨幣ヲ用井ルナリ
譬ヘハ為替座ハ一地方ノ貨幣ヲ集聚シ而シテ各
人時々ノ望ミニ應レテ各自ノ部外ヲ用井ル
ヲ許シテ其殘金ヲ使用スルナリ固ヨリ其殘金
持主ノ手ニ在テハ只儲蓄スルノミニテ用ヲ為
ササルモノナリ
為換座ノ契証ハ百般ノ償ヲナスヲ神速ニシ隨

テ貨幣ヲ用井ル數次ナルモ欠耗ノ憂ナキモノ
トス譬ヘハ契証ハ其時々為換役所ニ於テ檢査
アルヲナク一日十二度余モ其額ノ償ニ就テノ
媒トナスヘキナリ乃チ某甲某百ポンドヲ乙某ニ
負債シ其額ノ手形ヲ之ニ與フルハ為替座ニテ
乙某ニ其貨幣ヲ償フベキ命令書ニシテ甲ノ換リ
ニ乙ノ名ヲ記載セシ書ナリ之ヲ乙某又丙某ニ
與ヘ丙某之ヲ丁某ニ與フ其他之ニ准ス爰ニギ
ルベルト氏ノ所著「ヒストリー・エン・ト・プリンレ
プル、オフ・ハンキング」ガト云ヘル書ニ曰ク當時預

金ヲ其儲藏リ渡ス一盛ンニ流行セリト大同シ
為替座ニ計算アル者二人アリテ相互ニ商業ニ
就テ取引ヲナス并借者其為替座ノ証券ニテ貸
主ニ償ヒ貸主ハ其証券ヲ又為替座ニ預クヘシ
然ルルハ為替座ノ簿籍中ニ於テ人名ノ變換ス
ルノミニテ為替座ノ貨幣ニ毫モ増減アルナ
シ是ニ因テ貸借二人ノ間ノ取引ヲナスニ一ハ
貨幣モ用井スシテ事ヲ了スルナリ故ニ貨幣ノ
彼此ノ經過ナク為替座ニ於テモ之ヲ出納スル
ナシ斯ク通用貨幣ノ用ヲ節シ能ク小數ノ貨幣

ヲ以テ大數ノ措置ヲナスハ預リ為替座ノ所為ナ
リ夫レ貨幣ハ減額ノ有無ヲ問ハス為替座主ニ
由テ買客ノ貸與ニ用キルヲ以テ譲リ渡ノ規則
ハ預リノ法ニ便宜ヲ加倍シ國中ニ有益ノ資本
ヲ増スナリ其規則ハ仲間二人アリ互ニ交商シ
テ其勘定ヲナス為替座ノ同キト同カラザルト
ニ拘ラス共ニ同シ為替座ノ勘定ヲナスニ異ナ
ラサルハ各為替座互ニ其証券ヲクリーリング
ハウス為替座各家ノ手形ニ交ニ於テ兌換スル
換シテ異同ヲ定ムル局ヲ以テナリ

倫敦ハ國債証券ヲ措置シ及ビ英國中ノ大ナル
貨幣ノ措置ハ總テ相集マルト言テ可ナル地ニ
ノ諸為替座中ノ証券ノ交換ヲ以テ貨幣ノ用ヲ
節スルノ比類ナシ此首府ノ為替會社ハ多分ニ
他ノ為替會社ヨリ收取ヒシ証券ヲ日々クリー
リングガハウスニ送達シ其局ニ各為替座ノ書
記出席シテ証券ヲ交換ス此局ニ於テ日々ノ會
計ハ錢票及ビ金銀ノ額十五分一乃至二十分一
ノミニテ數百萬ノ額ヲ平均スルノ世人ノ知ル
所ナリ

バンク、オース、イングラントヲ論ス。此會社ハ世界中最大至重メ為替座ナリ。此起立人ハ蘇格蘭人、ルレムバテルン氏ニシテ千六百九十四年七月二十七日會社ヲ結ブ。免狀ヲ受ケ其會社ヲ帶貨會社ノ如ク結成セシ所ノ元金百二十万ポンドハ當時紛擾ノ光景ニテカールレム及ヒマリノ政府ニ利息ヲ以テ收納セシメシ數ナリ。因テポンドオフ、イングラントノ起原ヲ尋メルニ全ク政府ノ窮乏ヲ助ケシヨリ始マリシ者ニシテ爾後モ歷代絶エス。大小政府ノ窮乏ヲ助ケタリ。此

為替座ノ免狀ハ最初唯十一年限リナリシカ。此會社ノ政府ニ緊要ナルヲ以テ其免狀ヲ改令スルニ數回ニシテ近キハ千八百四十四年ニ在リ。此年ノ免狀今日ニ至ルマデ存在ス。其條約ハ議事院ニ由テ適宜ニ改正スルモノニテ為替座ヲ分テ二局トシ一ハ錢票發行ヲ掌リ一ハ貸與ノヲ掌トレリ。

錢票發行局ノ王務ハ公然ト諸方ニ錢票ヲ貸與スルコトヲ局ノ分レサル以前政府此為替座ヨリ負債スルコト千百零一萬五千ポンド之ヲ錢票

發行局ニ負債スト公告シ此金額ノ錢票ヲ發行
スルニ就テ爲督座ニ其金額ノ儲金ヲ要セサル
ハ元來政府ニ千百零一万五千「ポンド」ノ錢票ヲ
貸與セシト同一ナレバナリ加之其錢票既ニ流
通シ共計三百四十五万九千九百「ポンド」ノ限界
ニ至ルマテハ錢票ヲ貸與スル「ヲ」爲督座ニ允
許スコレ亦儲金ヲ要セサルナリ此ノ如ク儲蓄
ノ豫備金ナク發行セシ錢票ノ額千四百四十七
萬五千「ポンド」ナリ固ヨリ此額以上ノ錢票ヲ發
行スル「ハ」唯金ノ引換ニテ發行スル「ヲ」得ヘ

キノ「ハ」千八百四十四年ニ施行スル法令「ヲ」國
債及、契約書ヲ抵當トナシ發行スル錢票ノ限
界ヲ定「テ」千四百萬「ポンド」ス此額ハ英國爲
換座ノ錢票ヲ國民保持シテ實貨ノ兌換ヲ請、
ル、要「サ」キ「ハ」從來經驗スル所ナリ斯ク發行
ル錢票ノ限界ヲ定「メ」タル「ヲ」以テ金ノ兌換ニ返
還スヘキ錢票ニ就テ皆豫備金アラザルナ「リ」且
其法令ヲ遵守スル者ノ趣意ニ隨、爲換座限リ
ニ錢票ヲ發行シテ流通貨幣トナス能ハサルニ
至「レ」リ其後四十七万五千「ポンド」ノ加額ハ一定

ノ錢票發行爲換座ニテ發行ヲ止メシ故法ニ由
テ許シタル過量ノ發行ニシテ爲替座ハ其額ノ
錢票ノ貸與ニ就キ純然ノ益ヲ政府ニ收納シ其
錢票發行局ヨリ得ル所ノ益ハ國債及々証書ノ
千四百萬ポンドヨリ收受スル利息ナリコレ百
ニ付三分ノ利息ニシテ毎歲四十二萬ポンドナ
リ然レバ其内ヨリ十八萬ポンドハ證印稅ノ代
リニ貸與ノ免許ニ就テ政府ニ收納シ又十八萬
ポンドハ錢票發行局ノ入費トスルヲ以テ其利
息ニ就テ爲替座ニ毎歲收納スル精密ノ益ハハ

萬ポンドナリ又爲替座ハ幣材及々外國貨幣ニ
付テ毎歲二萬ポンドヨリ四萬ポンドノ益ヲ釀
成ス其幣材及々外國貨幣ノ品位ハ一オン
量目ニ付三ポンド十七シルリンズ十ベニ半
ナレバ之ヲ爲替座ニ携へ來ル者アル時ハ三ポ
ンド十七シルリンズ九ベニ半ノ割合ニテ錢票
ト兌換スルヲト定メタリ故ニ一オンノ量目
ニ付鑄造ノ費用一ベニ半ヲ出スヲ得サルモ
其價ヲ以テ持主ノ錢票ト兌換スルヲ好ムハ幣
材及々外國貨幣ヲ公同ノ金銀座ニテ諸費ヲ省

イ改鑄シタルモノヲ得シカ爲メナリ
貸與ノ局ヲ見ルニ他ノ爲替座ニテ施行スル者
ト異ナリ國債証券ノ措置ヲ持チ之ニ付テ割賦
ヲ出シ政府ニ屬スル預リヲ保持シテ入用ノ時
之ヲ政府ニ進メ其收納ヲ聚集スルヲ助ケル他
ノ爲替座本局ナリ國債ヲ措置スル爲メ此爲替
座ハ二十四万七千ポンドヲ請取り之ニ就キタ
ル費用ト二萬四千ポンドヲ置ケリ凡テ爲替座
ニ得ル所ノ益ハ他ノ爲替座ノ如ク無利息ノ預
リト爲替座ノ元金ノ功用ニシテ固ヨリ元金

八百二十萬ポンドナリシカ千八百十六年二千
百五十五萬三千ポントニ至ル是レ現今元金ノ
額ナリ

千七百九十七年ニ當リ爲替座ハ自ラ償還ノ期
ヲ延ノルトヲ得サルヲ發見ス而メ錢票ハ金貨
ニ兌換スベカラズト雖モ通債貨ト公告スルノ
法ヲ定ム此法ハ千八百二十一年マテ繼續シ二
十四年間ニ至リ錢票ハ求需ニ於テ金銀貨ニ兌
換セザルヲ以テ爲替座ヨリ抵當トナシタル金
銀貨ヨリモ更ニ多量ノ錢票ヲ發行シ遂ニ紙幣

下落シテ五ポンドノ錢票五ソフエレンニ兌換
スヘカラバ故ニ五ポンドヲ貸與セシ者ハ五ポ
ンドニ直ラザル五ポンドノ錢票ヲ償還ニ受ケ
ザルヲ得サルナリ然レバ當時金ノ品位騰貴セ
シハ儲蓄ト軍費トノ消費ニ歸シ因テ紙幣ニ下
落フリト思ヘバ實ハ下落セシニハアラス若シ
為換座或ハ政府ノ錢票ヲ未需ニ於テ金銀貨ニ
兌換セス殊ニ他ノ障礙ナク發行セラル、其
錢票ノ發行ニ由テ興起セシ物價ノ騰貴ニ從ヒ
金銀貨盡キリレハ其輸出スルヲ定限ナシト雖

ル錢票ノ價昂ルニ隨テ他ノ賣物ノ如ク幣材モ
亦昂リ而テ幣材ニ換フヘキ金銀貨ノ價モ亦昂
ルバシ抑千八百二十一年以來金貨外國ニ散出
シテ為換座ハ償還スル能ハサル極ニ至リシト
屢コレアリ此為替座ノ二局ニ分レシハ外國ノ
散出ニ供給シ及ヒ國內ノ催督ニ豫備スル金額
ノ減スルニ方リテ兌換スルヲ能ハサルベシト
衆虞危疑ノ心ヲ抱シハ其分局以前錢票ヲ兌換
スルニ匹敵シタル金ノ全數ヲ為替座ニ備フト
雖凡金ノ權ヲ錢票發行局ニ有セラレ錢票ニ兌

換スルニ非サレハ金ヲ得ル能ハス遂ニ豫備減
少シ或ハ盡ルニ至ルヲ以テナリ故ニ貸與局ノ
豫備將ニ盡キントシテ人ノ信仰ヲ失ヒ其勢殆
ト防ク可ラス而メ千八百四十七年千八百五十
七年ニ貸與局ノ豫備減少スルニ因テ金銀ニ兌
換スルヲ能ハサルヘシ此金銀貨ニ兌換ナキ増
加ノ錢票ヲ貸與スルヲ即今政府ニ於テ專ラ
擔當シテ為換座ニ允許スルヲ以テ借者ハ錢票
發行局ニテ金貨ニ兌換スルヲ得タリ此法ヲ採
用セサル可ラサルニ至リシハ實ニ千八百五十

八年ナリ

バンク、オスイングランドハ倫敦ノ中央ニ於テ
造営シ其西部ニ一ノ分局アリ又各洲ニ若干ノ
分局アルナリ

英國中ノ幫貸為替座ハ其為換座九十五ヶ所ア
リ乃チ之ニ三百三十萬零三千三百五十ポンド
ノ錢票ヲ發行スル權ヲ與フ如何ナル貨幣ニテ
モ其錢票ニ匹敵シタル豫備ヲ保チ難カラサル
所ナリ又其為替座ハ分局ヲ具ヘ一局ニシテ七
十八ノ分局アルモノアリ其總資本二萬十萬ポ

ドヨリ百万ポンドニ變シ而シ其大ナル差異ヲ
生スルハ仲間ノ數ニ由ルナリ
英國ニ四百四十八萬六千二百七十四ポンドノ
錢票發行ヲ許可シタル七十九ノ私和為換座ア
リ且倫敦ニ於テ錢票ヲ發行セザル夥多ノ私和
為換座アリ
錢票ヲ發行スルト否ラザルトヲ問ハス上文ニ
記載セン為替座ニ得ル所ノ益ハ其預金ノ使用
ニシテ固ヨリ免許ヲ得タル為替座ノ錢票發行
ハ預金ニ比スレバ少量ナリ

倫敦ニ印度ノ殖民地及々外國所屬ノ幣貨為替
座十八ヶ所ノ會社アリ
蘇格蘭ノ為替座ヲ論ス 不列顛ノ北部ニ於テ
上古ノ為替座會社ハバンクスオーストラランド
ニシテ千六百九十五年蘇格蘭議事院ヨリ會社ヲ
結ブ免狀ヲ與フルニ依リ建設セシモノナリ其
元金百二十萬ポンド 蘇格蘭ニ其額ハ千ポ
ンド、ステルリングヨリ二萬ポンドニ至ル不同ノ
股分ニ由テ増加セリ千七百七十四年元金ノ額
二十萬ポンド、ステルリングニ至リ現今ハ百萬

ボンド、ステルリング、ニソ股分百「ボンド、ステル
リング」ナリ
「バンク、オス、スコットランド」ノ會社ハ富國ノ一端
ニソ乃チ地主ハ錢票ヲ借り以テ地ヲ開拓シ且
錢票ノ為メニ百般ノ製造ヲ鼓舞スルナリ其會
社ハ當今元金二百「ボンド」ノ「ロヤールバンク、オ
ス、スコットランド」ノ称号ニテ新ニ建設シタル會
社ノ千七百二十七年ニ至ルマテ「蘇格蘭」中唯一
ノ為替座ナリ此兩會社ハ他ノ會社「ブリッヂス、
リ子ン、コムパニー」ノ称号ヲ以テ官許ニヨリ會

社ヲ設ケシ千七百四十六年マテ「蘇格蘭」中ノ為
替座ノ諸務ヲ掌レリ抑「ブリッヂス」リ子「コム
パニー」ハ「蘇格蘭」ニ棉布ノ製造ヲ盛大ニスル主
意ナリシガ漸次ニ通常為替座ノ職業ニ變化セ
シ當今第一等ノ為替座ニメ元金十萬「ボンド」ヨ
リ百萬「ボンド」増加シタリ其措置ノ精巧ナルニ
由リ職業大ニ繁榮セテ「蘇格蘭」ニ於テ或ル為替
會社ニ齊シク世人ノ信義ヲ得タリ
右為替座ニ引續キ「蘇格蘭」ニ創立シタル他ノ為
替座並ニ當今「イン、ホルグ」及「各州」ニ造立セ

シ為替座ハ其方法ニ倣ヒ而シ其株主ハ自己ノ
 股分ニ應ジテ換得ヲ擔當スル許可ヲ受ケタリ
 千八百五十七年ノ改革ニ由テ記載スル次表ノ
 諸為替座ハ皆幫貸會社ニシテ預金及ヒ錢票ノ發
 行ヲ兼タリ

建設	稱號	仲間	分局	總元金
千六百九十五年	バンク・オ・スコットランド	股分	四十二	百万ポンド
千七百二十七年	ロイヤルバンク・オブ・スコットランド	全	六十	二百万
千七百四十六年	ブリタニヤ・バンク・オブ・スコットランド	全	四十九	百万

千八百十年	コムモニヤ・バンク・オブ・スコットランド	六百五十八人	六十四	六十万
千八百十五年	ナショナル・バンク・オブ・スコットランド	千五百人	六十一	百万
千八百十六年	ユニオン・バンク・オブ・スコットランド	千一百十人	九十六	三百万
千八百十八年	イギリス・バンク・オブ・スコットランド	四百九十三人	二十六	二十万
千八百二十五年	アグリカルチュアル・バンク・オブ・スコットランド	千三百七十八人	二十七	六万
千八百二十六年	イギリス・バンク・オブ・スコットランド	八十八人	三十二	三千万
千七百六十二年	ジュニダ・バンク	四百人	四	八十万
千八百三十年	イギリス・バンク・オブ・スコットランド	千三百四十人	五	百万
千八百三十八年	クリスタル・バンク	千三百四十六人	二十四	八・七三〇
千八百三十九年	シティ・バンク・オブ・スコットランド	千三百人	九十二	一〇〇〇〇〇

千八百三十八年	カレドニアバンク	七百八十七人	十一	十二万五千、
千八百三十九年	セロリアンバンク	四百三十七人	九	七万八千五百

右ノ為替座ニ許可シタル錢票ノ發行ハ二百七十四萬九千二百七十一ポンドナリ
右會社ノ一部ハ從前著シキ為替座ヨリ造立シタルモノニ即チ此為替座ハ「ウェステルンバンク、オフスコットランド」ナリ其元金百五十萬ポンド仲間百三十人分局凡十ヶ所アリシガ千八百十七年償還ヲ延ハ遂ニ廢絶セリ

蘇格蘭ノ為替座ハ英吉利各州ノ為替座ト同シカラバ愛爾蘭ノ為替座ノ如ク過量ノ發行一同額ノ金ヲ保存スルハ定額ヲ超エる錢票ヲ發行スルモ妨クナシ此權力ハ為替座ニ非ザレハ蘇格蘭ニ通商貿易ノ繁盛ヲ為スル能ハスト雖モ斯ク過量ニ發行スル錢票ノ抵當トナス金銀貨モ亦他ノ為替座ノ豫備金ト等シク總テ預金及ニ為替座ノ通用紙幣ノ抵當ナルモノナリ若シ金銀貨欠乏ニ至ラントスルハ會社ノ安全ヲ保ツニハ後ニ儲有スル金ヲ為換座ノ損耗ト思

フナク只能ク通用紙幣ノ蔓延セシクノ危害
ヲ注意シ務メテ其量ヲ減少セザル可ラス
蘇格蘭ノ為替座ハ手形ノ減額ニ貨幣ヲ用井ル
ノミニメ定額ナク貸與スルナリ之ヲ「カレンエツ
オント」或ハ「クシクレジ」ト稱ス其「カシ、エツクオ
ント」トハ為換座ニ契約ヲナス者約束ノ額ニ充
ルマテ入用スベキ數ヲ証書ニテ出シ自己ノ融
通ニヨリ少許ツ、預クル約束ニテ許サル、措
置ノ義ナリ人此契約ヲナスニ於テ證書ヲ出ス
ニ預金少クシテ負債アレハ此利息ト共ニ其出

シタル數ノ平均ヲ何時モ算還スベキナリ此
計算ハ預金ノ計算ノ如ク毎歲平均ス爰「カシ
エツクオント」ト預金トノ差別アリ「カシ、エツクオン
ト」ニテ許サレタル賒貸用非ラル、トキノ平均
ハ為替座ノ益ナレバ之ニ反シ為替座ヨリ買客
ニ算還スルトキノ平均ハ買客ノ益ニシテ預金
ト異ナル所以ナリ又屢買客貯金ヲ為換座ニ預
クルノミニシテ金ヲ出ス「カシ、エツクオント」キ
「カシ、エツクオント」ニテ負債ヲ平均スルハ為換座ノ
損ナリ

千八百五十六年愛爾蘭ノ為換座ヲ次表ニ示ス
 但シ表中ノ終リニ在ル兩為替座ハ錢票ヲ發行
 セザル者ニメ他ノ為替座ニ許シタル錢票ノ發
 行ハ六百三十五萬四千四百九十四ポンドナリ

建設	稱號	仲間	分局	總元金
千七百八十年	バンクオスイルランド	股分	二十三	三百万ポンド
千八百一十五年	アレンシヤバンクイルランド	六百十五人	四十	五四〇〇〇、
千八百一十五年	メルスバンクベルグスト	二百三十人	十二	五〇〇〇、
千八百一十七年	ベルグファストバンク	二百四十六人	二十二	一二九〇〇、

千八百三十五年	ナショナルバンク	七百七十七人	四十	四五〇〇〇、
千八百三十六年	ウルクスバンクメルグファスト	三百六十八人	十三	一八七〇〇〇、
千八百二十四年	メルスバンクベルグスト	六百四十人	三	二五〇〇〇、
千八百三十六年	ロヤールバンクベルグファスト	六百三十八人		二九一〇〇、

積金預貯ト云ハ小民扶助ノ為メ設ケタルモノ
 ニテ小數ノ貨幣ヲ預リ積金トナス為換座ニシ
 テ其預金一ケ年ニ三十ポンドヲ過ギザルナリ
 此會社ノ委シキ仕法ヲ知ラント欲セバ百工會
 約訓ヲ見ルベシ

長川新吾 校

百科全書
商業篇下終

定價三拾六錢

